

## 「長岡市の療育・相談体制の検討」ワーキング部会の実施について（案）

### 1 目的

就学前の特別な支援が必要な子どもについて、現在の早期療育・相談体制をより充実させるため、長岡市における既存事業の検証や各機関の役割を整理し、当事者のニーズに沿った支援体制づくりを推進することを目的とする。

### 2 検討スケジュール（予定）

- ・ 6月下旬 …新潟市「児童発達支援センター こころん」視察（事務局）  
（先進地の現状や課題等の把握）
- ・ 7月下旬 …市内の民間の児童発達支援施設の視察
- ～ 8月中旬 …他市の先進事例等の確認及びヒアリング（電話等）
  
- ・ 8月下旬 視察や意見交換結果等のまとめと確認  
長岡市の既存事業や機関のリスト化
- ・ 9月上旬 **ワーキング部会①**  
「長岡市における現状確認と課題整理」  
⇒既存事業や機関について情報共有し、課題点等を整理する。
- ・ 10月上旬 **ワーキング部会②**  
「目指すべき方向性について」  
⇒部会で検討した内容について、ニーズが高く実現できると思われることは担当課で予算要求するなど、次年度以降の実施に向けて検討。また、今後のスケジュールについて確認。  
ワーキングで話し合った方向性について、第2回または第3回会議で諮る。

### 3 部会構成員

- ・ 子ども・子育て会議委員（桃生委員、高橋委員、田邊委員）
- ・ 民営の児童発達支援センター（長岡療育園、多機能こどもセンター銀河）

### 4 事務局

- ・ 長岡市関係課  
（保育課、青少年育成課、子ども家庭課（＝柿が丘学園、子ども家庭センター相談係、子ども家庭センターすこやか応援係、すくすく子育て係））